

第19回
公益財団法人
園芸植物育種研究所
オープンデー

2023年6月

16・17
金 土

国産種子からはじめる持続可能な作物生産

1日目
16日
(金)

農業関係者様対象

【開催時間】

9:30～16:30

【園芸技術講演会】

13:00～15:00

※会場へは維持会員様のみのご案内となります。
※会場参加できない方にも休憩所にて中継を予定
しています。

「単為結果性作物の可能性」

龍谷大学 滝澤理仁氏

「園研におけるピーマンの育種」

研究開発部 源田佳克

【情報交換会】

15:10～16:00

話題提供 平林物産株式会社 大泉利勝氏

2日目
17日
(土)

一般の皆様対象

【開催時間】

9:00～14:30 <受付は14:00まで>

【苗配布】

※なくなり次第終了となります。

ピーマン

「園研甘長」

ミニトマト

「かむり」



第19回オープンデー

～国産種子からはじめる持続可能な作物生産～

趣旨

世界情勢の変化や異常気象、国内の生産者の高齢化や担い手不足により、日本の農業は大変厳しい局面を迎えています。今回の企画展では、園研設立当初から続けてきた「国産種子」に関する取組みを紹介すると共に、持続可能な作物生産の実現に向けた耐病性品種の利用や、作業の省力化、減肥料・減農薬栽培向き品種の利用、栽培体系の提案を行います。さらに、ブリーダーによる栽培指導や、国内産地の充実に向けた取組みの紹介を行います。この機会に日本の農業の未来を一緒に考えてみませんか。

特別パネル展示

- * 『園研の種子は全て国産です！』
- * 『ホームメロンを軸にした園研品種の可能性』
- * 『カボチャの持続可能な作物生産への挑戦』
- * 『ピーマン生産の安定化に向けた病害抵抗性品種の役割』
- * 『単為結果性とは？単為結果性ミニトマトの紹介』
- * 『種子繁殖型イチゴ』
- * 『微生物のチカラを利用してみませんか？』

普及事例紹介パネル展示

- * 『JAちばみどり ‘アムス’ 及び ‘タカミ’ の事例紹介』
- * 『JAなす南 ‘イーテイ2号’ (みなみちゃん南瓜) の事例紹介』
- * 『JAおすす ‘さらら’ の事例紹介』
- * 『千葉県富津市 ‘かむり’ の事例紹介』

栽培展示 主要品種をはじめ、新品種の生育特性を特設圃場で御覧頂けます



高糖度
貯蔵性・輸送性に優れる

タカミ



高粉質
加熱後も色鮮やか

べにくり



TSWV抵抗性

TSRさらら



TYLCCV耐病性・単為結果性

かむり